

アーバン チアダンス / アーバンチアダンス・ダブルス 競 技 規 則

2019.~

【 アーバン チアダンス 】			
項目/部門	シニア(16歳以上) 高校生以上	ジュニア2 (12~15歳) 中学生	ジュニア1 (7~12歳) 小学生
競技人数	8名~16名(補欠3人まで) 男女ともに出場可能(男性の人数は半数を越えてはならない)		
競技時間	2分15秒~2分30秒以内		
入場時間	30秒以内		
競技エリア	12m×12m		
衣装	原則として自由であるが、選手の身体能力が評価されやすいようにする。		
ボン	ボンを持っての演技は、継続的に演技の30秒以上使用。 女子は全員ボンを持たなければならない。男子は持っても持たなくても良い。		
規定要素			
(必ず組み入れなければならない要素: 全員が同じ動きを同時に、または波状的に実施)	<ul style="list-style-type: none"> • ブレーキングダンス、フロアフリーズスキル (最低3種類) • スプリッツ (前後・左右から最低1種類) • チアジャンプ (最低2種類) • ダンスリフト (最低2種類) • チアアームモーション (最低8カウント) 		
【 アーバン チアダンス・ダブルス 】			
項目/部門	シニア(16歳以上) 高校生以上	ジュニア2 (12~15歳) 中学生	ジュニア1 (7~12歳) 小学生
競技人数	2名 (補欠2名まで) 男女出場可能		
競技時間	1分15秒~1分30秒以内		
入場時間	30秒以内		
競技エリア	12m×12m		
衣装	原則として自由であるが、選手の身体能力が評価されやすいようにする。		
ボン	ボンを持っての演技は、継続的に演技の25秒以上使用。 女子はボンを持たなければならない。男子は持っても持たなくても良い。		
規定要素			
(必ず組み入れなければならない要素: 全員が同じ動きを同時に、または波状的に実施)	<ul style="list-style-type: none"> • ブレーキングダンス、フロアフリーズスキル (最低3種類) • スプリッツ (前後・左右から最低1種類) • チアジャンプ (最低2種類) • チアアームモーション (最低8カウント) 		

■ 競技内容

- ◆ 演技をはじめの前は完全に停止しなければならない。
 - ◆ 音が鳴り始めたところからスタートとする。（演技始めの音なしは不可）
 - ◆ 音楽、動きが終了した時点で演技の終わりとする。
 - ◆ アーバンチアダンスの定義を理解し、規定要素を満たさなければならない。
 - ◆ ヒップホップとはブレーキング、ポッピング、ハウスダンス、エレクトロダンス、リリカルダンスなどをいう。
 - ◆ アクロバティック動作とダンスリフトを使う。（ダブルスではダンスリフトを除く）
 - ◆ リフトとは片方の選手の両足が地面から離れ、他の選手と支持しながら行う動きや姿勢の事。
 - ◆ チアやチャント（チアリーディングのような声出し）は禁止。
 - ◆ 規定要素のテクニックは必ず競技者全員で同時に又は波状的に行う。
 - ◆ ポン以外の手具は禁止。
 - ◆ ポンの動きはシャープで力強く表現する。
 - ◆ 12m四方の空間を偏らないように空間構成を考える。
 - ◆ チームの個性的表現性を工夫し完成度を高める。
- ※ 入退場時にタンブリング・ジャンプを禁止。

■ 安全規則

- ◆ 禁止事項：アクロバティック動作で演技を開始する事。
- ◆ アクロバティック動作とは、後方または前方軸に回転する動作の事。
（例：宙返り、ハンドスプリング、ロンダード等）
- ◆ トスは禁止。
- ◆ ジャンプは他の選手を飛び越えてはならない。
- ◆ 体のどのパートでも選手同士がぶつかった場合は、危険な演技構成となり減点される。
- ◆ ジュニア1の部門は、ジャンプ後にスピリッツや膝での着地を禁止。
- ◆ 審判員が危険と判断した動作については、その都度減点。
動きの安全性に疑問がある場合、事前に連盟に確認する。
- ◆ ギブス等で体を安全に固定した状態、硬い素材や器具のついたサポーターを身に着けた状態での参加は、基本的に認められない。使用する場合は事前に申請を必要とする。

■ 競技中の中断・再開

- ◆ 競技中、選手の怪我により審判委員長が演技の続行が危険、もしくは不可能と判断した場合、競技を中断させることがある。
- ◆ 競技の途中、競技者が何らかの理由で演技を中断しエリア内から出た場合は、演技を中断したと見なし、途中で棄権したものとする。
- ◆ 演技中に停電、機器のトラブルで、主催者側に責任がある場合は、審判委員長の判断で演技の中断、再開をす

■ 衣装（ユニフォーム）

- ◆ クレジットカードのサイズを超えない限り、チームはスポンサーのロゴ/パッチ/名前をユニフォームに表示できる。約2×3インチ。不確かな場合は、チームのユニフォームや靴を注文する前にIFCに連絡する。
- ◆ ダンスに適切なものであること。 シースルーの素材は不可。しかし、ユニフォームの一部が肌色のものは可。下着は見えないようにする。 取り外しの可能なものは不可。 露出度の高いものは不可。

■ シューズ

- ◆ ジャズシューズ、布シューズ、一般的な運動靴などのシューズを使用。
- ◆ 同じ色のシューズを着用。

■ 髪

- ◆ ボブよりも長い場合は結ぶ。アレンジは可能だが視界を妨げてはならない。フラットピンのみ使用可。
- ◆ 髪の色は自然の色。

■ その他

- ◆ アクセサリーは禁止。
- ◆ ストッキング、帽子、手袋の使用禁止。

